

東京国際空港（羽田空港）D滑走路建設工事 ～大型台風18号による影響／作業船の退避～

■ ト ピ ッ ク ス ■

国土交通省は、我が国空港ネットワークの拠点空港として極めて重要な位置を占める東京国際空港（羽田空港）において、新たに4本目の滑走路となる『D滑走路建設工事』について、平成22年10月末の滑走路の供用開始を目指し、24時間365日の昼夜連続施工により最速で工事を進めています。

今般、平成21年10月8日（木）の「大型台風18号」日本上陸・接近の予報に基づき、『工事安全』を最優先として、5日（月）から工事関係作業船：計44隻の基地港等への退避を開始し、7日（水）夕刻までに退避を完了しました。警戒船8隻についても、台風来襲の前まで現場を管理・警戒し、気象変化に応じて適切・安全に退避する予定です。

この台風対策により、ほぼ全ての工事が10月5日（月）からストップし、10月11日（日）の全作業船の復旧完了まで計7日間の工事休止（工程遅延）が発生する見込みとなりました。

今後、引き続き、台風等に細心の注意を払いつつ、今回の工程遅延分を少しずつかつ確実に取り戻し、D滑走路の供用時期に影響が出ることのないよう、最速で工事を進めて行く予定としています。

平成21年10月7日（水）

国土交通省関東地方整備局 東京空港整備事務所

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所
D滑走路プロジェクト推進室 北川(俊)・今・腰原・寺田・船橋
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7 メンテナンスセンターアネックス 5階
電話 03-5756-6573
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>